

1. 幼稚園の運営

- (1) 所在地：水戸市緑町三丁目九番 36 号
- (2) 定員：140 名 利用定員(水戸市に報告定員)：105 名
- (3) 職員数：25 名 (内 1 名育休・2 名育休明け復帰・)
常 勤(10 名)：理事長 1 名、園長 1 名、主任教諭 0 名、教諭 8 名 (内 2 名短時間)
非常勤(15 名)：教諭 7 名、管理栄養士 1 名、調理員 4 名、運転手 3 名
- (4) 嘱託医：朴秀吉 (内科)、横須賀均 (歯科)
- (5) 理事：理事長＝松本智昌 理事＝松本晴子 (業務執行理事)、小山哲司、小山祐子、
星野光利、星野吟子
- (6) 監事：萩野谷興、安昌美
- (7) 評議員：松本智昌、鈴木ゆかり、小池貞、横須賀均、小山祐子、真中恵美
松本晴子、星野光利、金丸隆太、高野秀樹、藤山修、岡崎沙希

2. 教育理念 神様に愛されている幼子、そして育てている保護者が喜びに満たされる生活を
送れるように、今を大切に生きること。

年間テーマ

『 つながって ～今、わたしを生きる～ 』

主がすべての災いを遠ざけて あなたを見守り あなたの魂を見守ってくださるように 詩編 121 篇 7 節

教育課程

- 一学期**： 出会いが保障され、出会いが意識化されることによって、喜んで自分の存在を受け
容れてくれる存在がいることを、知っていく。
- 二学期**： 自然の中に感動を得、物事への興味を育み、他者を含め共に生きる存在が
いることを前向きに喜んでいく。
- 三学期**： 自分を前向きに捉え、自分と違う存在が居ていいという肯定感を持ちつつ、
仲間と共に何かを創りあげていく喜びを知る。

3. 保育時間

通常保育： 8 時 30 分～14 時

一時預かり保育： 8 時から 8 時 30 分。保育終了後～17 時 30 分 (長期休業 8 時～17 時 30 分)

4. 職員と園児数

- (1) 幼稚園教諭採用 1 名 大卒 (常勤) 9 月 退職 年度末 1 名 産休育休 1 名 10 月
- (2) 園児数月ごと変化 79 名－82－82－83－81－84－86－86－87－88－88－88

5. 主な行事 / 金曜日 礼拝 / 月ごとに 誕生会 / 各避難訓練

一学期	二学期	三学期
入園式	新入児二者面談 遠足	学校見学
親子遠足	運動会	積木ワークショップ
植物栽培/クッキング	さつまいも堀遠足	もてなしクッキング
木工	クッキング	観劇会(劇団風の子)
保育参観	消防署訪問	ひなまつり会
プール		親子給食会食会
日帰りキャンプ	クリスマス会	歩く会
個人面談	親子陶芸(子育て支援事業)	卒園・終了式

6. その他の活動

入園説明会 限定動画配信
にじいろチャイルドの会 園児観察・コンサルテーション各3回・保育者講座3回
保護者対象3回 (茨城大学 金丸隆太先生)
おはなしはらっぱ 年長児対象 実施回数6回 (茨城キリスト教大学 原口なおみ先生)
未就園児親子くらぶ (つくしっこくらぶ) 実施回数10回
子育て相談 4,8,12,3月以外毎月 実施回数11回
園庭開放 (木もれびの庭) 8回
9月に新型コロナウイルス感染症の流行による休園措置。
ホームページの更新/グループや年齢の担任よりメッセージと写真を掲載
ぎゅっとナビにドキュメンテーションアップ
教育実習生受け入れ 3人 (常磐短期大学・茨城女子短期大学・茨城キリスト教大学)

7. 2022年度の主な環境に関わる支出経費

園庭剪定費用・桜の手入れ 砂場用砂 キッチンセット 防災頭巾園用

8. 今年度の保育評価

満3歳児から5歳児までの混合クラスが3クラス。2022年度はコロナの世界3年目ということで、活動を再開したものがある。また、行事を整理し、こどもまつりを廃止して保護者の負担や役割を軽減した。参観日も整理した。親子遠足は昼食を取り交流を深めた。日帰りキャンプは園でのカレー調理を生かし、落ち着いてカレー作りや飯盒炊飯に取り組むことが出来た。9月始まってすぐに、園内での陽性者が出てコロナの感染が園児、職員とも増加し、休園措置を1週間取ることとなった。保護者の方は協力的で再開の判断材料となった。運動会は5歳児のリレーが白熱し保護者の感動を呼んだ。保護者は2名参加を可能としたので喜ばれた。それぞれの年齢活動やグループ活動も子どもの目線で対話的な学びという研修の学びを引き続き継続し、子どもたちが話したり披露することに親しみが増した様子があった。

個別支援のお子さんの受け入れを戻したので、多くの支援児と共によりよい保育に精進したと思う。医療的ケアのお子さん、保護者の要望で同伴のお子さんなど、より多様なメンバーが園内で生

活してきた。

保育者は情報共有に努め、職員LINEが有効に活用されるようになった。話のしやすさにつながってきたところである。一方 18 時までの勤務の常勤保育者の仕事の仕方や仕事量は依然課題でもある。

食物アレルギーでの対応は、引き続き個別対応を徹底した。

園児募集は個別支援を求める保護者のお子さんが多く集まった。

満3歳児は5名。3歳児は10名。4歳児2名申し込みがあった。2023年度在籍数は減少となる。